

トンネル施工機械現場管理要員研修会

平成25年10月5日～6日、三重県鈴鹿市の新名神高速道路野登トンネル東工事において平成25年度トンネル施工機械現場管理要員研修が開催されました。受講者は施工系会員13名機械系会員4名の17名でした。



研修1日目は宿泊所会議室にてトンネル主要施工機械である自由断面掘削機、コンクリート吹付機、サイドダンプ式ホイールローダ、油圧ドリルジャンボについてパワーポイントを利用した座学研修が行われました。研修後、予めアンケートしていた各機種の質問事項を中心に受講者と施工系、機械系会員講師とのディスカッションを行いました。ディスカッションでは、機械管理担当者の日頃の悩みや疑問点等が話し合われました。

研修2日目は、研修場所を野登トンネル東工事(元請 ㈱大林組、施工吉田直土木㈱)に移し、吉田直土木㈱河村英樹所長より工事概要の説明を受け、トンネルを見学の後、機械を前にして座学で学んだ点検箇所、グリスアップ箇所等留意点について説明が行われました。

実機を前にした研修では、コンクリート吹付機、サイドダンプ式ホイールローダ、油圧ドリルジャンボ、油圧大型ブレーカ、ツインヘッダーについて機械系会員講師による説明が行われました。

